



徳島県立中央病院 患者支援センター

770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3

<https://tph.pref.tokushima.lg.jp/central/>

電話 088(631)7151

FAX 0120(631)715

mail: chiiki@tph.gr.jp

血液がんの最新治療

血液内科 医療局長 尾崎 修治

2023年11月25日に徳島県立中央病院3階講堂において対面での県民公開講座が開催されました。その中の「血液がんの最新治療」の講演内容を報告します。

我が国では人口の高齢化に伴い、悪性腫瘍の罹患率と死亡率はともに増加傾向にあります。しかしながら、従来の抗がん剤とは作用機序の異なる新たな薬剤（分子標的薬）が開発されたことにより、多くのがん治療において有効性と安全性が向上しています。とくに造血器腫瘍においては、新規作用機序を有する分子標的薬が数多く登場し、奏効率の向上や生存期間の延長が認められています。

造血器腫瘍と主な分子標的薬

急性骨髄性白血病

FLT3 阻害薬（ギルテリチニブ、キザルチニブ）

急性リンパ性白血病

CD3xCD19 二重特異性抗体薬（ブリナツモマブ）

慢性骨髄性白血病

BCR-ABL チロシンキナーゼ阻害薬（イマチニブ、ニロチニブ、ダサチニブ、ボスチニブ、ポナチニブ、アシミニブ）

慢性リンパ性白血病

BTK 阻害薬（イブルチニブ、アカラブルチニブ）

悪性リンパ種

CD20 抗体薬（リツキシマブ、オビヌツズマブ）

微小管阻害薬結合 CD30 抗体薬（ブレンツキシマブ ベドチン）

多発性骨髄腫

プロテアソーム阻害薬（ボルテゾミブ、カルフィルゾミブ、イキサゾミブ）

免疫調整薬（サリドマイド、レナリドミド、ポマリドミド）

CD38 抗体薬（ダラツムマブ、イサツキシマブ）



このような分子標的薬は副作用が少なく外来での治療が可能であり、利便性も大きく向上しています。今後、長期的な予後の改善が期待され、地域の医療機関と連携しながら治療を進めることが重要となります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

徳島県認知症疾患医療センターのご案内

徳島県立中央病院では認知症疾患医療センターを設置しており、認知症の鑑別診断を行う認知症専門外来と、BPSD 外来を行っております。ご予約の際は、認知症外来専用の FAX 受診申込書に本人・付添者の体調チェック表を添えて FAX 送付をお願い致します。

◎診療案内(予約制) 認知症専門外来 水木金 午後 ・ BPSD 外来 月 午後

◎お問い合わせ 平日 10:00~16:00 (土日祝・年末年始除く)
電話 088-631-7172 つながらない場合は 088-631-7151(中央病院代表)まで
FAX 088-631-7130 (患者支援センター直通 FAX と異なります)

がん相談支援センターのご紹介

当院のがん相談支援センターでは、がんに関する悩み事や不安について、専門の相談員が相談支援を行っております。

院内外問わず、地域の医療機関の皆様からのご相談もお受けしております。
お気軽にご連絡ください。

以下のようなご相談に対応しております。

- ・がんの治療に関する一般的な情報が知りたい
- ・緩和ケアについて知りたい
- ・アピアランスケアを受けたい・知りたい
- ・他のがん患者さんと話をしてみたい
- ・がん治療をしながら、仕事を続けていけるか不安 など

窓口：当院1階 総合案内 がん相談支援センター
TEL：088-631-7151 (内線：5867)



中央病院 公式



Instagramはじめました！



フォロー
してね！

病院の最新情報や
院内スタッフの紹介など
いろいろやっています。



@TOKUSHIMA_KENCHU_HOSPITAL



徳島県立中央病院

TOKUSHIMA PREFECTURAL
CENTRAL HOSPITAL

《報告》

皆様のおかげをもちまして、

令和5年12月は、地域医療支援病院

紹介率 85.2% 逆紹介率 157.9% でした。

FAXによる事前受診予約件数は949件でした。

今後も地域医療連携推進に努めます。何卒よろしくお願い申し上げます

※令和4年度の診療報酬改訂により逆紹介率の計算方法が変わっております。